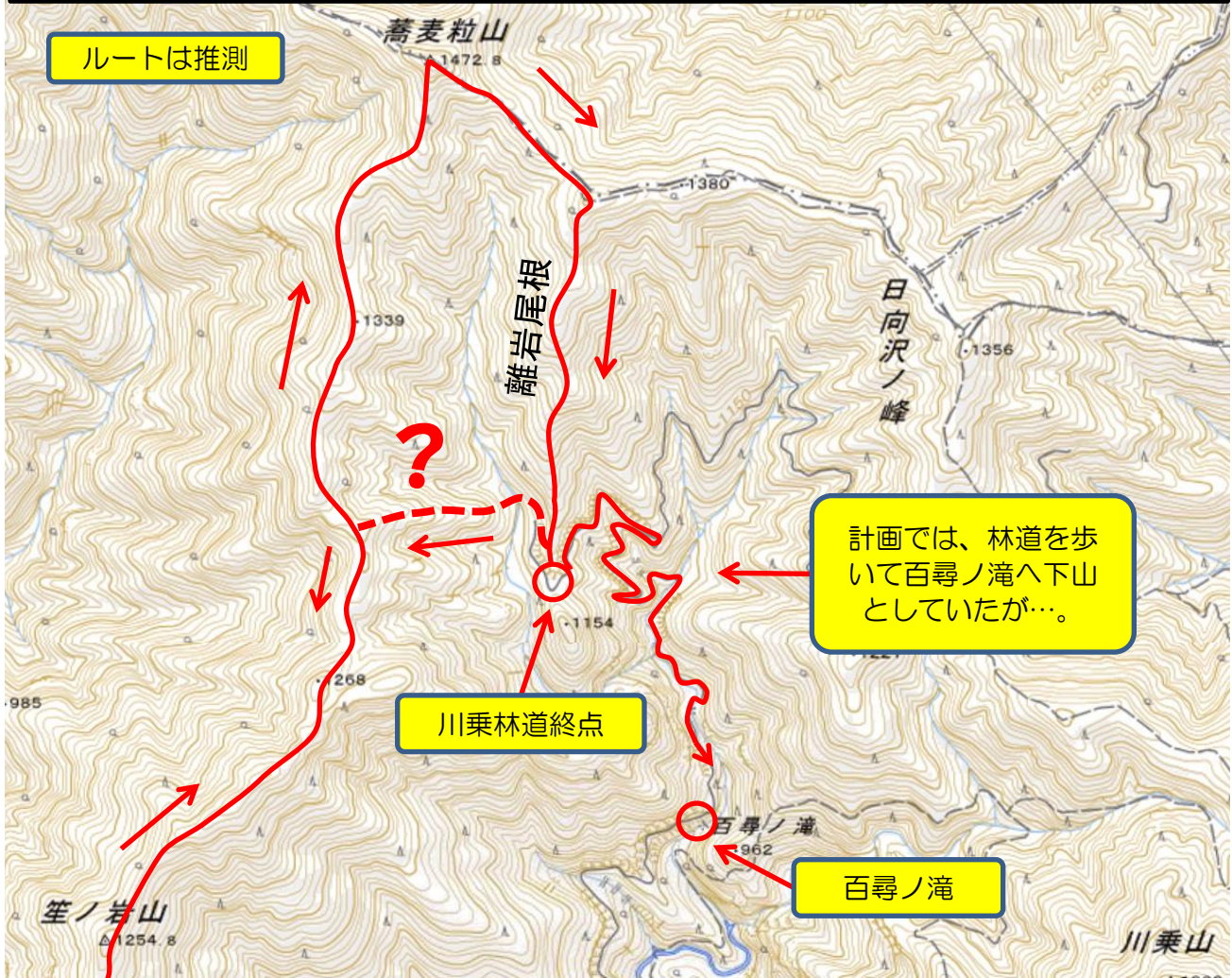


蕎麦粒山道迷い(2018年4月)

笠ノ岩山～蕎麦粒山～離岩尾根～林道～百尋ノ滝、というルートで計画し、正しく歩いたにも関わらず、途中で勘違いから登りで使った登山道に強引に戻った事例。



解説

これまで川乗林道を一度も歩いたことがなく、初めて見た時はただ異様な光景として目に映りました。

【尾根を下りると『舗装路に出て、それを辿って』百尋の滝傍まで出る】

となるのですが、上記の『 』の部分が疲れの為か、頭から抜け落ちてしまい

【尾根を下りると百尋の滝傍まで出る】という勘違いをしてしまいました。なので、

「滝が近くにない！間違ったところに出てしまった！それと目の前のこの道はいったい何？！？」

とパニックになってしまいました。(中略)

「地図は間違っていない、しかしルートを間違えた。よって自分がどこにいるか分からないから今、地図を開いても意味がない」、「南下に使う尾根を間違えたのか？！手前か、それとももっと奥の尾根を下りた？！とにかく西から来たんだから、西の方に行かなくちゃ！」(HP参照)

正しい登山道歩いてきたのに誤っていると勘違いし、不安が不安を呼び冷静さを失った結果、誤った行動をとってしまった事例。極度の疲労でお昼ご飯が食べられなかった事も冷静さを失った要因だと考えられる。「①体力②冷静さ③技術」は読図に必要な能力だと思っている。